

社会 保障—英語文献を中心として—

唐 木 英 雄*

1. はじめに
2. 書誌類
3. 辞書・事典類
4. 統計類
5. 定期刊行物
6. あとがき

1. はじめに

社会保障関係洋書のレファレンス・ブックの紹介という注文であるが、まず洋書の範囲を国際機関と欧米先進国で発行されたもの、それも英語で記述された文献を中心としてと限らせていただく。機関や国の範囲は社会保障としても先進国であるのであまり問題はないと思うが、言語の制約は選択の範囲がかなり狭くなるのが問題であろう。断わるまでもなく筆者の外国語理解力が不十分なためであるが、今日、国際機関の使用言語は国際語としての英語が第一の座を占めるし、英語圏でない

国々の文献も英語を併記したり、英文の要約を付したりすることが増えてきているので、ある程度は英語を母国語としない国々にも触れることができるのではないかと勝手に希望している。

つぎに、主題の社会保障についてであるが、日本語の社会保障という用語は、アメリカ合衆国の1935年の社会保障法(Social Security Act)に由来するというのが定説である¹⁾。しかし当時の合衆国で、social securityの意味するものは失業や貧困などからの所得保障であった。またイギリスにおいても現在、国民保健サービスなどを除いた所得保障の意に用いられているようである。しかるにわが国では社会保障という用語はもっと広い意味に用いられている。例えば、総理府社会保障制度審議会(制度審)の定義では、狭義の社会保障として公的扶助、社会福祉、社会保険、公衆衛生及び医療²⁾、広義の社会保障としてさらに恩給、戦争犠

* からき ひでお 社会保障研究所図書資料室

- 1) 社会保障事典編集委員会編「社会保障事典」大月書店 p.57; 小山路男, 佐口卓編「社会保障論 新版」有斐閣 p.1~2
- 2) 総理府社会保障制度審議会事務局編「社会保障統計年報 昭和58年版」以後、狭義の社会保障に老人保健を新設して加え、現在は5つに分けている。

性者援護を加えている³⁾。この制度審の広義の社会保障は、国際的基準であるILOの定義に比較的近い、というよりむしろ逆にILOのsocial securityの理念をわが国が取り入れたのかも知れない⁴⁾。ともあれここでは、上記の広義の社会保障の定義にしたがって、英語のsocial securityのほかにsocial policy, social services, social welfare, welfare state(s)などを含んだ主題と考えたい。

最後にレファレンス・ブックの範囲であるが、基本的なもの、総合的なもの、特に辞書・事典類が意外に少ない。筆者が知らぬだけかも知れぬが、いくつかのレファレンス・ツール⁵⁾を調べても、身近の研究者に尋ねても大して数が増えない。実務的なハンドブック、マニュアル、名鑑のようなものは、広報的なものを含めてかなりある。しかし、ここでは余り学術的でないものは取り上げるのに適当でない。想うに社会保障の世界は現実的な政策や行政が先行し、学問研究としては未だ歴史が浅いせいであろうか。結局、比較的

点数の揃っている書誌・文献目録と統計集にウエイトを置き、その中では細かい各論的なものより、広範な総合的なものを優先させ選んでみようと思う。

2. 書誌類

まず書誌・文献目録・索引を国際機関・欧米各国の順に取り上げる。(ILO)

Bibliography on social security. Geneva, 1963. v, 167p. (Bibliographical contributions No.20)

ILO ライブラリー所蔵の社会保障関係図書目録。戦後初期のものでタイプ打ち謄写印刷。はじめの総記に続き各国別にブックと論文に二分。巻末に主題索引、著者索引がある。半世紀前の社会保障関係の作品はいかに数が少ないかを知る。

Subject guide to publications of the ILO, 1980-85, by ILO Central Library and Documentation Branch. Geneva, ILO, 1987. x, 614p. (International labour bibliography No.1)

3) さらに社会保障関連制度として、住宅等、雇用(失業)対策を加える。

4) 社会保障の国際的基準として、やや古いが1952年ILOの第102条約で以下の9部門に分けている。

医療、疾病手当金、失業給付、老齢給付、業務災害給付、家族手当、出産手当、廃疾給付、遺族給付。

5) 主として調べたものは

Guide to reference books 10th ed. by Eugene P. Sheely et al. Chicago, American Library Association. 1986.

Walford's guide to reference material 4th ed. by A.J. Walford. V.2: social & historical sciences. Philosophy & religion. London, Library Association, 1987.

などである。

LABORDOC のデータベースから作成されたもの。ILO で発行された英語版2700余点、ILO シソーラスによる主題別カタログ書誌。個人著者、団体著者、国または地域、タイトルの索引がある。ILO の出版目録最新版だが、社会保障は120件ほどある。

(ISSA)⁶⁾

Social security abstracts 1965- , Geneva, General Secretary of ISSA, Annual, Mimeographed. Loose-leaf.

v. 9 1974/75 を最後として刊行が中止されているのか不明。タイプ打ち謄写印刷で紙質の悪い紙をバインダーで綴じたもの。内容は各国から報告された雑誌論文抄録だが、抄録の方針などについて全く記述がない。

World bibliography of social security v. 1 no. 1- , 1963- , Geneva, General Secretary of ISSA, Quarterly, ISSN 0006-1476.

1963—1979は年4回、1980年以降は年2回の定期刊行物。xxiv 2/1986 が最近刊。前記のものより印刷製本はよいが、図書記述のみで解説はない。国際標準化機構コードによる国名のアルファベット順に、単行書、雑誌論文を込

みて掲載。社会保障総記と各10部門に分けている。各国の後に国際機関が続く。巻末には仏・英・西・独語4種の色紙を用いた主題別索引がある。

(Europe)

Blackstone, Tessa.

Social policy and administration in Britain : a bibliography. Tessa Blackstone with the assistance of Peter Vines. London, Frances Pinter, 1975. 130p.

英国社会政策・社会福祉書誌。2500標目の内容は三部に分かれ、Pt. 1は社会政策・社会福祉行政一般、Pt. 2は地域福祉、教育、保健医療、住宅、都市計画、貧困等、Pt. 3はソーシャルワークと対人福祉サービス。図書記述のみでノートはない。また目次はかなり詳細だが、巻末に索引がないのが不便。大学等の高等教育機関の社会政策専攻学生用の書誌を意図している。

O'Higgins, Paul.

Social security law in Britain & Ireland : a bibliography, by Paul O'Higgins and Martin Partington with the assistance of Sally Hughes. London, Mansell, 1986. xxvii, 417p. Britain と Ireland の社会保障法令

6) ISSA=International Social Security Association は1927年創設、ILO と密接な関係があるが、前者が政策的な問題を扱うのに対して、後者は技術的、実際の問題を扱う国際専門機関。国連の経済社会協議会の助言を受ける。現在加盟国129カ国、314機関、わが国では社会保険庁、労働省などが会員。

関係書誌。単行本，パンフレット，雑誌論文等広範囲から5500余項目収録。時代は1601年のエリザベス救貧法から1984年まで。米国や他の英連邦諸国，ILO や EC 等国際機関の重要文献も掲載。各項目末に標題二国の所蔵機関名。巻末に著者索引。

Stewart, Gile compl.

Personal social services bibliography. 2d ed. London, Library Association, 1980. xiii, 129p.

イギリスの福祉サービス書誌。初版は1978年。1977-1980年の3,435項目を採録し，アルファベット順43セクションに仕分け。全体の3/4がイギリス，1/4が北米の文献。クロス・レファレンスを付す。

Stewart, Gile compl.

The social services bibliography 1980-1985. 3d ed., compl. by Gile Stewart and John Stewart in collaboration with Max McMurdo. Lancaster, Univ. of Lancaster, Dept. of Social Administration, 1985. 202p.

1980-1985年のイギリス文献の福祉サービス関係書誌。前記のものの続版。ブック・雑誌・論文・パンフレットから4,928項目採録し，アルファベット順38セクションに分けている。

Taylor, F. Isabel.

A bibliography of unemployment

and the unemployed. New York, Burt Franklin, 1969. xix, 75p.

1909年刊行の復刻版。エントリー800, Sidney Webb の序文あり。London School of Economics の学生のために作られたもの。

Watkin, Brian.

Documents on health and social services 1834 to the present day. London, Methuen, 1975. 468.

過去140年間のイギリス保健・社会サービス分野の重要なリポートや法令を解説したもの。古くは1834年の新救貧法，1842年のチャドウィックの労働者階級の衛生状態についての報告から，1973年の国民保健サービス再編成，デヴィス病院苦情処理報告まで。

Culyer, A. J. et al.

An annotated bibliography of health economics, English language sources. Oxford, Martin Robertson, 1977. xvii, 361p.

医療経済解題書誌英文編，採録1491項目，総記，医療サービスの需要，供給，評価，……など8セクションに分け，年代順にABC……標目配列。実務家向けより学術者向きを目標。クロス・レファレンスあり。巻末に著者索引。

Griffiths, Adrian et al.

An annotated bibliography of health economics, Western European

sources. Oxford, Martin Robertson, 1980. xiii, 332p.

医療経済解説書誌西欧編, 採録 796 項目。前者の姉妹編で, セクションの分け方や配列はほとんど同じ。採録国は Austria, Belgium, Denmark, FRG, Finland, France, Italy, Luxembourg, the Netherlands, Norway, Sweden, Switzerland. 巻末に定期刊行物リスト, 出版社名簿, 著者索引。

Stammhammer, Josef, bearbeitet & hrsg.

Bibliographie der Social-Politik, Nendeln/Liechtenstein, Kraus Reprint, 1968. Bd. 1 648p. Bd. 2 enthaltend die Literatur von 1895-1911 und Ergänzungen zu Band 1. vi, 881p. 1st ed. Bd. 1 1896, Bd. 2 1912 in Jena.

Gustav Fischer Verlag, Stuttgart, 1896 & 1912のリプリント版。社会政策書誌。著者・書名を一語にアルファベット順に配列した辞書体目録, 巻末に主題別索引。2巻は1巻以後発刊されたものを集めた補遺版。ドイツ文献のみでなく, 英仏文献もある。

Moscovitch, Allan et al.

The Welfare state in Canada: a selected bibliography, 1840-1978, by Allan Moscovitch with the assistance of Theresa Jennissen and Peter Findlay. Waterloo, Ont. Wilfrid Laurier Univ. Pr., 1983. xxiv, 246p.

カナダで刊行されたものを中心に福祉国家に関する文献を選んだ書誌。総論と各論と大きく2つに分け, さらにそれをかなり細かく独自の分類をしている。フランス語の作品については書誌記述は英語で表記。巻末付録として, カナダ公立書館所蔵の重要資料目録, カナダの図書館, 定期刊行物, 書誌一覧, 社会福祉法令関係年表, 主題索引, 著者索引がある。

Canada.

Unemployment insurance Canada : a selected bibliography on unemployment insurance in Canada, Great Britain and the United States. Ottawa, 1972

Conrad, James H.

Reference sources in social work: an annotated bibliography. Metuchen, N. J., Scarecrow Pr., 1982. vi, 201p.

656項目を6 sections (総記, 社会福祉史, 同系学問分野, サービス分野, サービス方法, 社会福祉専門職)に分ける。分類は雑誌“Social work research and abstracts”で用いているのを基にしている。巻末に社会福祉の雑誌, 団体, 図書館一覧と著者, 書名, 主題索引あり。

Kotz, Arnold et al.

The policy analysis source book for social programs, prepared by

Arnold Kotz and Julia Graham Lear et al. Washington, D. C., National Planning Association, 1975. 2v. With support from the Research Applied to National Needs Program of National Sciences Foundation and the Policy Research Program of the Dept. of Health, Education, and Welfare.

社会問題を健康, 住宅, 教育, 労働, 所得保障, 社会サービス等16部門に分けた合衆国政策分析のための基礎資料集。抄録数3,750, かなり分厚い(通しページがない)2巻もので, 雑誌からの論文抄録が多く, 細かい活字で各分野のエキスパートによる詳細な記述がある本格的な書誌。

Pescosolido, Bernice et al.

The welfare state: origins, effects and prospects, compl. and ed. by Bernice Pescosolido and Larry Griffin. Washington, D. C., American Sociological Association Teaching Resources Center, 1984. 134p.

福祉国家関係の最近の研究を要約し, 文献を解題した雑誌。インデアナ大学の社会学二教授が作成したタイプ印刷のものだが, 内容を解題している。

Poole, Dennis, L.

Rural social welfare: educators and practitioners. New York, Praeger, xi, 317p.

地域社会福祉について教育担当者と実務家のための抄録書誌。終章にカリキュラム用資料あり。巻末に著者索引。

Soltow, Martha Jane.

Worker benefits, industrial welfare in America 1900-1935: an annotated bibliography, by Martha Jane Soltow and Susan Gravelle. Metuchen, N. J., Scarecrow Pr., 1983. xi, 230p.

1900—1935 アメリカの労働福祉関係文献の注釈付き書誌。鉱業, 鉄道, 鉄鋼, 繊維産業を特に取り上げ, 巻末に会社索引と人名, 事項索引あり。

Trattner, Walter I. et al. ed.

Social welfare in America: an annotated bibliography, ed. by Walter I. Trattner & Andrew Achenbaum. Westport, Conn., Greenwood, 1983. 324p.

採録項目1,410, 米国社会福祉史書誌1945年以降の総合調査, 単行書, 学術論文, 学位論文とそれ以前の重要な記録文書, 古典から成る。2編者を含めた5執筆者はすべて歴史学者だけに, 採録の方法は総花的でなく, むしろ恣意的であるが, 採録した項目は必ずかなり詳しい注釈がつく。構成は社会福祉概観から児童, 青少年, 成人, 老年など人の年齢順に7章に分け, 各章は時代順に細分化している。読者対象は米国社会福祉史に関心をもつ大学院生,

論文を書く大学生、他専攻の学者・教育者で社会福祉に関係ある者としてゐる。巻末に著者索引と主題索引あり。

U. S. Dept. of Health, Education, and Welfare, Library.

Basic readings in social security. New York, Greenwood Press, 1968. vi, 221p. (25th anniversary of the Social Security Act 1935-1960)

原本は1950年 U. S. GPO で出版されたもの。1936年最初の号が出たときは46点がこの記念号では1640点に増えている。

U. S. Dept. of Health and Human Services, Social Security Administration, Office of Policy, Office of Research and Statistics.

Annotated readings in social security. Washington, D. C., 1982. 600p (SSA pubn. 13-11754)

“Basic readings in social security”をさらに新しくして、1936-70年間の単行書、雑誌論文、政府刊行物をクラス分けして短い注釈を加えたもの。

Four decades of international social security research⁷⁾: a bibliography of studies by the Social Administration 1937-80. Washington, D. C., 1981. vi, 68p. (SSA Pubn. 13-

11733)

米国社会保障庁刊行の雑誌論文・調査報告・単行書から国際機関と外国の社会保障関係についての文献をリストアップしたもの。国際機関、次いで国名ABC順に列記した後、主題順にも掲載した小冊子。二国以上にわたる場合は重複して掲載しているが、一機関で発行された英文のものに限るので、他国の社会保障を知るためには余りにも点数が少なすぎる。また単行書に頁数の記載がなく、論文を採録する雑誌も Social Security Bulletin 一誌に過ぎない。

Columbia University. Whitney M. Young, Jr. Memorial Library of Social Work.

Dictionary catalog of the Whitney M. Young, Jr. Memorial Library of Social Work. Boston, G. K. Hall, 1980. 10v.

米国社会福祉専門職教育のための最大の図書館の目録カードの写真版。1795年以降の英語文献6万冊。700種の雑誌、学位論文、ボランティア機関資料、新しいものではコロンビア大学 School of Social Work と New York School of Social Work からの5,000の学位論文とリポート。V. 1-8辞書体目録、V. 9機関別目録、V. 10プロジェクト別目録。

7) 標目として冒頭にくる著編者が前の文献と同一の場合は、後者の著編者は省略し、標題から始める。以下同様。

Minnesota, University of. Social Welfare History Archives Center.

Descriptive inventories of collections in the Social Welfare History Archives Center. Intro. by Clarke A. Chambers. Westport, Conn., Greenwood Pub. Corp., 1970. viii, 846p.

1964年に設立されたミネソタ大学の社会福祉史古文書館所蔵の社会福祉史料文書目録集。米国の社会福祉関係ボランティア団体とそのリーダー達の個人文書の中、24コレクションの所蔵目録を収めている。

Monie, Joanna and Wise, Adrienne.

Social policy and its administration: a survey of the Australian literature, 1950-75. Rushcutters Bay, Pergamon Press, 1977. xvi, 594p.

オーストラリア文献による社会政策、社会福祉行政解題書誌。収録項目約4,000。単行書、報告書、シリーズもの、雑誌論文を A社会福祉の経済 B家族と社会サービス…… Jマイノリティと圧力団体に分ける。著者索引、主題索引あり。

Hamilton-Smith, Elery.

Select bibliography of community work and social policy in Australia. Carlton, Vic., Consultation Planning Survey Services, 1974.

オーストラリアの地域福祉活動と社会政策書誌。総論と各論に分け、移民

と原住民の社会問題を取り上げている。

3. 辞書・事典類

ここには辞書・事典・ハンドブック・年報等を使用言語の英、独、仏語の順に並べる。

Clegg, Joan compl.

Dictionary of social services: policy and practice. London, Bedford Square Press of the National Council of Social Service, 1977. x, 147p.

初版は1971年、社会サービス関係で用いられている約500の専門用語をアルファベット順に解説したもの。巻末に官庁資料についてのノート、レポート類一覧、略語一覧あり。

Commission of the European Communities.

Compendium of Community provisions on social security. 2nd ed. 1983. 410p.

EC並びにEC諸国の社会保障関係法規の摘要集。初版は1980年、独、仏、伊、蘭、デンマーク、ギリシャ語版あり。

Report on social developments year 1986. Brussels, 1987. 1v.

EC諸国の社会開発報告年報。雇用、教育、社会保障、保健などを含む前年の社会動向報告と統計から成り立つ。イギリスがECに加盟する以前からあり、仏語タイトルは *Exposé sur l'évolution de la situation sociale*

dans la Communauté.

Elsevier's dictionary of public health in six languages: English-French-Spanish-Italian-Dutch and German. Compiled and arranged on an English alphabetical basis by Nic J. I. Deblock. Amsterdam, Elsevier Scientific Pub., 1976. 196p.

医療保健6ヶ国語術語辞典。収録語2363, Basic table は英語で, その下に同義の他の5ヶ国語を列記, 他国語からは各索引で逆に Basic table を引く。この分野での考えや知識の国際的交流をめざす者に, 専門用語の難しさを克服するのを狙いとしている。

Encyclopedia of social work, 17th issue. John B. Turner (editor-in-chief). Washington, D. C., National Association of Social Workers, 1977. 2v. (xxxviii, 1702p.)

前身は The social work year book として1929-49年 Russell Sage Foundation から, 1951-54年 American Association of Social Workers から刊行。採録項目は米国社会福祉活動事項192と著名な物故者の伝記102。執筆者も社会福祉関係だけでなく, 社会学, 人類学等200余名の多きを数える。一項目の説明も詳しく, その関連の言葉ま

で説明しており, 参考書誌が項目末にある。統計と索引が Pt. 2 としてある。

Family Welfare Association

Guide to the social services 1987
75th ed. London, 1987.

1st ed. は歴史が古く1882年, 実務家と学生向きに毎年刊行される社会サービスのガイドブック。

Flora, Peter, 1944- ed.⁸⁾

Growth to limits: the Western European Welfare States since World War II. Vol. 4 Appendix (synopses, bibliographies, tables). Berlin, New York, Walter de Gruyter, 1987. xv, 837p. (European University Institute: Ser. C, Political and social sciences; 6)

標題の第4巻別冊として刊行されたもので, 前巻まで掲載された国の資料編にあたる。戦後ヨーロッパ福祉国家の概要と参考書誌と表(テーブル)をまとめて一冊にしたもの。Sweden, Norway, Finland, Denmark, Germany, United Kingdom, Ireland, Italy, Austria, Switzerland, Netherlands, Belgium の12カ国を各国の学者が分担して執筆, P. Flora を中心に編集し, フロレンスにある European University Institute が作成。

8) この著作はまことにタイミングよく刊行され, 大変参考になった。特に書誌の部の北欧諸国からピックアップして, 拙稿の以下 4. 統計類, 5. 定期刊行物 のかなりの部分を引用させてもらったことを告白する。

各国の概要は、年金、医療保険・医療サービス、労災、雇用保険・雇用政策、家族・児童、社会扶助、教育、住宅の8セクションに分類。各セクションは公共支出から捉えた種々の給付やサービスの量的な概観から始まり、1945年以降の重要法律リストで終わる。書誌は他国の読者に利用できるようフランスよく選択するよう配慮し、一国に平均100項目、社会全般と社会政策研究、各専門分野別研究、さらに社会計画の効果についての研究のための文献三部からなる。表は GNP (または GDP)、公共支出……社会支出、社会保障費等の戦後30年の時系列の数値で、末尾に表の解説と出典がある。

書誌の部一つ採っても、今回選んだうち最も優れたものの一つと思う。欠点と言えば、なぜかフランスが入っていないことである。

Gilbert, Neil & Specht, Harry ed.
Handbook of the social services.
Englewood Cliffs, N. J., Prentice-Hall, 1981. xvi, 703p.

Contents. Pt. 1: Social services programs. Pt. 2: Methods of practice in the social services.

40余名の社会福祉部門のエキスパートが各章分担執筆、編者はカリフォルニア教授。

Gt. Brit. Dept. of Health and Social Security. International Relations Branch Library.

Glossary of social security terms.
English-French. London, 1977. var. pag.

Laird, Joan and Hartman, Ann ed.
A handbook of child welfare: context, knowledge, and practice.
New York, Free Press, c1985. xxvi, 864p.

40余名の各界権威の執筆者によるアメリカの児童福祉ハンドブック。巻末に書誌、著者索引、主題索引。

Poole, Dennis L.

Rural social welfare: educators and practioners. New York, Praeger, 1981. xi, 317p.

Radhakrishnan, S.

Encyclopaedia of social work in India. [New Delhi], Publications Division of the Government of India, on behalf of the Planning Commission, 1968. 3v. (xxx, 527; xiv, 687; xii, 297p.)

インド政府刊行のインド社会福祉百科。「インド国民の現下の社会体制を記述し、政府またはボランティア機関により改革せんとする企画を明らかにする」と序文にある。三冊本でかなり大部なもので、Pt. 1 のアルファベット順主題論文が第一巻全部と二巻の2/3を占め、Pt. 2 社会改良家、ソーシャルワーカー、社会運動のリーダー等の略歴、Pt. 3 は社会統計、Pt. 4 機関名簿、

Pt. 5 施設名簿, Pt. 6 付としてイン
ド憲法等 Pt. 7 約125名の執筆者略歴。

Romanofsky, Peter

Social service organizations, by
Peter Romanofsky (editor-in-chief)
& Clarke A. Chambers (advisory
editor). Westport, Conn., Greenwood
Press, 1978. 2v. (xxxiii, 843p.) (The
Greenwood encyclopedia of American
Institutions)

アメリカ合衆国の社会福祉団体の名
鑑百科。団体名のアルファベット順に略
語、目的、歴史、変遷等詳しい解説が
附く。巻末に各団体の宗派別、設立順、
機能別、変遷別リストと索引。

Social services year book 1972-
London, Councils & Education
Press, [1972]- . (Longman com-
munity information guides).

毎年発行されるイギリス社会サーヴ
イス関係機関の名鑑。

Timms, Noel & Timms, Rita.

Dictionary of social welfare.
London, Routledge & Kegan Paul,
1982. 217p.

社会福祉学術用語辞典、必要に応じ
て cross-reference を付し、各項目末
には必ず参考文献があるのは便利。社
会政策と社会福祉専攻の学生の相互に
役立つのを意図したと、序文にある。
ハンディな体裁にも関わらず、今日的

議論、歴史的起源に言及し、単なる用
語定義のものを超えている。

Trattner, Walter I. ed.

*Biographical dictionary of social
welfare in America*. New York,
Greenwood Press, 1986. xiv, 897p.
25cm.

米国の社会福祉関係の人名来典。項
目数約300、現存者は掲載していない。
本書の特徴は、social reformer と呼
ばれるような社会活動家を重視し、単
なる理論家、作家、教育者などは避け
ている。また「良い悪いはともかく、
いかに財政的な功績が大でも、公職者
やフィランソロピストより行動する者
(doers) を選んだ」と、編者は序文で
述べている。巻末に米国社会福祉史重
要事項略年表、生誕年順人名リスト、
生誕地別人名リストがある。

United Nations. Department of
International Economic and Social
Affairs.

*Report on the world social
situation*. New York, 1985. vi, 101p.

1952年の報告から数えて11回目のシ
リーズ。出版年によって内容は変化が
あり、必ずしも社会保障関係文献とは
言えないが、前回の1983版は社会保障
にかなりページをさいている。また、
1978 supplement として Patterns of
government expenditure on social
services がある。

U.S. Dept. of Health and Human Services, Social Security Administration.

Social security handbook 1986 9th ed. : retirement insurance, survivors insurance, disability insurance, health insurance, supplemental security income, black lung benefits, public assistance. Washington, D. C. 1986. V, 456p.

初版は1960年、刊行は一定していないが最近は隔年。連邦政府の上記七つの社会保障制度の運営、適用範囲、資格要件等の説明を衆人に知らしめることを目的とした手引書。

Year book of social policy in Britain 1985-6, ed. by Maria Brendon and Clare Ungerson. London, Routledge & Kegan Paul, 1986. 293p.

社会政策についてのイギリスの現下の問題や調査等を分担執筆したエッセイ集の年報。1971年初版以来、1987年15版まで順調に刊行されているが、編者は Kathleen Jones(1971-76), Muriel Brown & Sally, Balden(1977-79), Catherine Jones & June Stevenson(1980-83), Maria Brendon & Catherine Jones(1984-85), M. Brendon & Clare Ungerson(1985-87) と代わっている。教育から住宅をも含むイギリスの今日の社会政策の範囲をよく示している。社会政策部門専門教育の教師と学生等に読まれることを目的として

いる。

Kreff, Dieter, hrsg.

Wörterbuch Soziale Arbeit: Aufgaben, Praxisfelder, Begriffe und Methoden der Sozialarbeit und Sozialpädagogik, hrsg. von Dieter Kreff und Ingrid Mielenz. Weinheim, Basel, Beltz, 1980. 536p.

西ドイツの健康・青少年・社会扶助関係の用語辞典。付録として、関係団体名鑑、定期刊行物誌名、執筆者略歴、主題索引あり。

Rampini, G.

Die Soziale Sicherheit: Deutsch, Französisch, Italienisch, Niederländisch, Englisch. Freudenstadt, Eurobüch-Verlag, 1966. 229p. (Eurobüch 19)

ドイツ語を基に他国語の同義語を併記した社会保障5カ国語辞典。語彙はECで用いられているもの約2,500語。説明はなく単語のみ並べたポケット版。

Commission des Comptes de la Sécurité sociale

Les Comptes de la Sécurité sociale: prévisions 1986-1987. Paris, La Documentation Française, 1986. 406p.

Dupeyroux, Jean-Jacques

Sécurité sociale 5e éd., par René

Appel. Paris, Sirey, 1985. xxviii, 307p. (Cours élémentaire-droit-économie)

最新のフランス社会保障関係図書。前者は財政面から、後者は法律・制度面からの社会保障。

European Parliament

Terminologie de la sécurité sociale.
Luxembourg, the Parliament, 1974. [234]p.

1967年版に英語とオランダ語をくわえた社会保障用語辞典。237の仏語をベースに伊・英・独・蘭語の同義語をABC順に排列したもの。

4. 統計類

ここには統計書のほか、諸図表類を含める。前掲書誌類が二次資料としてライブラリアンがよく活用するものとすれば、統計類は研究者が調査研究や引用に最もよく利用するレファレンス・ブックといえる。配列は、前掲書誌類と同様に、国際機関から各国順に挙げる。また、版を重ねたものや定期

的に出る年報などは出来るだけ原典を見て最新版を記述する。

(ILO)

The Cost of social security, 11th international inquiry, 1978-1980. Geneva, 1985. ix, 113p.

社会保障費、特に国際比較上の引用として、各分野で最もよく用いられている。1949-1954年版が第3回調査結果として1958年に単行書として始めて刊行された⁹⁾。以来3年毎に刊行。ILO加盟各国の担当機関(わが国は厚生省)から提出された社会保障制度の財政統計とその解説。従来は第1部各国個別の基礎統計、第2部国際比較統計とから成っていたが、第8回以後、分冊されており、この書を取り上げる時、一般には後者のみを指していることが多い。「国ごとに異なる制度概念を最大公約数的に整理して、比較の土台となるカテゴリーの統一を果たしている。……グローバルな比較を可能とするだけの規模と継続性を備えたデータとしては、やはりILO調査が唯一のものであろう。」¹⁰⁾集計と発刊に手

9) ILOではこれ以前に International labour review 誌上に次のような論文を掲載している。

The cost of social security. Vol. 65 June 1952, p. 726~791.

Social security financing and demography. Vol. 66 Nov./Dec. 1952, p. 461~476.
A comparative analysis of the cost of social security. Vol. 67 Mar. 1953, p. 292~303.

Laroque P./Zelenka A. International balance in social security costs. Vol. 68 Oct./Nov. 1953, p. 331~345.

また European Regional Conference 1955 の Report III として
The financing of social security 1954. ii, 154 p.
がある。

10) 小山路男, 藤沢益夫編著「経済発展と福祉社会」社会保険法規研究会 p. 210~211

間取りデータがやや古くなるのが難。

英語のほか仏語とスペイン語を併記。

(EC)

Comparative tables of the social security schemes in the Member States of the European Communities. 13th ed. (situation at 1 July 1981) 120p.

EC 諸国相互間の社会保障比較表。社会保障制度機構、財政、医療、疾病現金給付、出産、障害、老齢、遺族、防災、家族給付、失業に分けている。

Social accounts: accounts of social protection in the EC 1970-1975. Luxembourg, Statistical Office of the EC, 1977. 202p. (Eurostat)

EC で発行される統計シリーズの一つで、EC 9 カ国社会費用の国際比較 31表から成る。

(OECD)

加盟24カ国先進国が多く、出版活動は国際機関としては、かなり活発で新しいデータを入手しやすい。最近、経済との統合という面からも社会政策の文献がアップツッデットなデータを使って刊行されている。社会政策関係で新しいものを少し挙げる。

Social expenditure 1960-1990: problems of growth and control. Paris, 1985. 98p. (OECD social policy studies).

Measuring health care 1960-1983: expenditure, costs and performance. Paris, 1985. 162p. (OECD social policy studies #2).

Living conditions in OECD countries: compendium of social indicators. Paris. 1986. 168p. (OECD social policy studies #3).

Financing and delivering health care: a comparative analysis of OECD countries. Paris, 1987. 101p. (OECD social policy studies #4).

(United Kingdom)

Department of Health and Social Security (DHSS).

Health and personal social services statistics for England 1987 ed. London, HMSO, 1987. 175p. (A publication of the Government Statistical Service)

1st issue は1969, 最新版は 14th. 医療とその関連の対人社会サービスの過去10年の統計集。

Social security statistics 1987. London, HMSO, 1987. 293p. (A publication of the Government Statistical Service)

1st issue は1972, 最新版は 15th の社会保障統計年報。社会保障を給付別または主題別に約50部門に分け、さら

に各部門に表を集めている。同省の年報の後半に連載されていた統計を分冊して1972年版から刊行された。

Government Actuary.

Occupational Pension Schemes
1979. London, HMSO, 1981.

イギリスの公私部門企業年金の適用範囲と給付についての報告。

Social Security Advisory Committee annual report. London, HMSO, (1981).

社会保障諮問委員会による社会保障データと分析の年報。

Supplementary Benefits Commission annual report. London, HMSO.

補足給付委員会の年報。補足給付の統計とその解析, 補足給付制度の運用についてのコメント。

Central Statistical Office.

Social trends No. 17 1987 ed., by Tom Griffin. Associate ed.: Jackie Morris. London, HMSO, 1987. 224p. (A publication of the Government Statistical Service)

No. 1 は 1970 ed., イギリスの社会動向年報。現下の問題を主題にした論文二編の後, 人口, 家族, 教育から法の執行まで12章を, 統計表よりむしろ, 論文, 表, カラー図版を使って平易に解説。巻末に典資料の説明, 用語定

義と索引あり。

(Germany)

Bundesminister für Arbeit und Sozialordnung.

Übersicht über die Soziale Sicherung. Bonn, 1956- .

西ドイツ社会保障制度の概観を知るための資料。1956-64までは隔年刊, 1967からは3-4年に1回か不定期。社会保険, 社会扶助, 家族手当, 住宅手当, 教育手当等を含む統計がかなり以前に遡っている。

Sozialbericht. Bonn, 1968- .

同じく連邦労働社会省刊行, 最初は Sozialbudget のタイトルで, 1971年から現タイトル。1-4年の不定期刊。1983 ed. は1975年以降の社会計画, 福祉制度などの収支を時系列に集計した統計書。過去のデータのみでなく, 将来の財政予測データも含む。別冊として Materialband zum Sozialbudget があり, 最新版1983では1965-1983と1987予測のデータ。

Arbeits- und Sozialstatistik Hauptergebnisse. 1953-

連邦労働社会省の労働社会統計年報。人口, 社会経済, 生活水準, 国民生産, 社会保障などのデータ。

Presse- und Informationsamt der Bundesregierung.

Gesellschaftliche Daten. Bonn, 1973-

連邦新聞情報庁の簡便な社会指標のデータブック。不定期刊。

(France)

Données sociales 6ème éd. 1987, par la Ministère de l'Économie, des Finances et la Privatisation & l'Institut national de la Statistique et des Études économiques. Paris, 1987. 625p.

フランスの社会統計，ほぼ3年毎に刊行。人口，労働，家族……選挙等12章に表とカラー図版を豊富に用いて解説。

Annuaire statistique du Ministère des Affaires sociales et de la Solidarité.

Les tableaux de la santé, de la sécurité sociale et de l'action sociale.

福祉国家の先進国として北欧諸国の統計は触れないわけには行かない。先ず，北欧5カ国が協力して作成しているものとして，

Nordiska Socialstatistikkommitten.

Social trygghet i de nordiska länderna: utgifter och verksamhetens omfattning (Social security in the Nordic countries: expenditure incurred for and extent of certain social

security measures). Stockholm, Nordiska socialstatistikkommitten. (Nordisk Statistisk Skriftserie).

1948年版が1951年コペンハーゲンとオスロで初めて刊行。次いで1949/1950版，以後1952年版から2年毎に北欧諸国統計報告シリーズの1冊として刊行されている北欧諸国社会保障統計報告。北欧5カ国 (Denmark, Finland, Iceland, Norway, & Sweden) の社会保障制度の内容の比較説明と社会保障支出と財源の比較。刊行は5カ国の持ち回りで発行地がその度に代わる。当初はスカンジナビア語のみで，標題も今日のものとはやや異なるが，1962年版から英語の完訳版が出る。

(Sweden)

Sveriges officiella statistik; Riksförsäkringsverket.

Allmän försäkring mm 1984 (National insurance 1984). Stockholm, Sveriges officiella statistik; Riksförsäkringsverket, 1986. 291p.

1963年以来年刊。疾病保険，年金保険，その他の統計とその制度のルールについての説明。各統計の標題には英語を伴記。また英文の摘要あり。

Statistiska Centralbyrån.

Socialvården, Stockholm.

児童・心身障害・家族福祉・老人福祉など社会サービスに関する統計年報。地方自治体の福祉も含む。

(Norway)

Rikstrygdeverket (National Insurance Institution).

Åremelding og regnskap (Annual report and account).

社会保険制度の概要、法規の改正、財源・給付などの統計等の年報。

Statistik Sentralbyrå (Central Bureau of Statistics).

Socialstatistikk (Social statistics).
社会福祉を含む統計年報。

Socialt utsyn (Social survey).

人口・医療・教育等広い範囲の社会統計。3年毎。

Historisk statistikk 1978 (Historical statistics 1978).

社会保険制度の支出額受給者保険者数などの歴史的統計。

(Finland)

Eläketurvakeskus

Työeläkejärjestelmän tilastollinen vuosikirja (Statistics on occupational pensions). Helsinki, 1971

企業年金制度の統計年報。

National Board of Health.

Official statistics of Finland XI: 1-: Health services, 1884- , annually.

Official statistics of Finland XXIA: 1-: Social welfare, 1881- , annually.

Official statistics of Finland XXIB: 1-: Yearbook of social welfare, 1957- , annually.

Ministry of Social Affairs and Health, Research Department.

Official statistics of Finland, special social studies XXXII: 56: The development of social security in Finland from 1950-1977. Helsinki, 1978.

上記期間のフィンランド社会保障発達史研究。

Official statistics of Finland, special social studies XXXII: 49, 53, 57, 60, 70, 77, 88, 95: Social expenditure, 1974- , annually.

以前は *Sosiaalinen Aikakauskirja (Social review)* という雑誌に掲載されていた。

Social Insurance Institution.

Statistical yearbook of the Social Insurance Institution. Helsinki, 1965-

国民年金と国民医療保険の統計年報。

(Denmark)

Danmarks Statistik.

Bistandslovsstatistik (Statistics on social assistance). Kobenhavn.

Statistiske efterretninger (Statistical reports).

社会保障, 特に社会保険の統計が含まれている。

(United States)

U. S. Department of Health and Human Services. Social Security Administration. Office of Policy.

Social security programs throughout the world 1985. Washington D. C., 1986. xxxii, 285p. (Research report #60)

1937年以来アメリカ合衆国社会保障庁によって定期的に刊行されている報告書。内容から言うと, 世界各国の社会保障制度の国際比較であるので, ILO の “Cost……” と共に前掲の国際機関のものと同様のものが適当かもしれない。主たる情報源は, 各国の担当窓口 (わが国は社会保険庁) から報告されたもの, ISSA の調査, さらにアメリカ議会図書館や大使館の情報など。最近では隔年刊。回を負う毎に掲載する国家または領土の数も増え, 上記最新版は142か国。世界各国の社会保障制度に関する情報を一国毎に2頁の見開きの表にして, 国名アルファベット順に配列してある。表は横を年齢・障害・

遺族, 疾病・出産, 労災, 失業, 家族手当の5部門に縦を適用範囲・財源・資格要件・給付・管理機構など8欄に作り, 互いに交差させている。制度が複雑なほど欄内の記述も細かくなり, 該当する制度がなければ空白となる。各表には各国の制度の特徴を簡潔に要約してあり, 手早く理解するのに便利だが, 難を言えば, あくまでも要約であり, その時点での制度のデータであるので, それ以前に遡りたい場合や, さらに詳しく知りたい者には物足りないであろう。また, 企業による給付制度は強制的であっても含まれていないことを注意する必要がある。しかしデータも比較的新しく, 前文のガイドも詳しく, 各国の制度並びに国際比較などを簡略に調べるには欠かせない資料である。

Social security bulletin. Annual statistical supplement, 1949-

同名月刊誌の1-3カ月毎に掲載された統計を別冊として年刊に纏めたもの。1986が最新版で, 冒頭にその年の社会保障制度のハイライトを謳い, 各部門の統計表の前に詳しい解説を付す。巻末に制度用語の解説付き語彙集がある。

5. 定期刊行物¹¹⁾

社会の変遷とともに社会保障の問題

11) 国立国会図書館と社会保障研究所図書資料室所蔵のものに, 前掲の P. Flora の書誌と Ulrich's international periodicals directory 1987-88 を参考とした。

も日に新たである。最新の論文やデータを速やかに知るには、単行書よりむしろ雑誌紀要類の定期刊行物のほうが読者の需要に速やかに応えるかも知れない。国際機関と各国の代表的なものの誌名と発行回数のみを簡単にリストアップして終わりたい。

(ISSA)

Asian news sheet, Regional Office for Asia and Oceania, ISSA. (Q)

Current research in social security. (Irr)

International social security review. (Q)

World bibliography of social security. (Q)

(ILO)

International labour documentation. (M)

International labour review. (M)

Legislative series: a selection of world labour and social security legislation. (3 nos)

(India)

Social welfare. (M)

(Israel)

Social security. (SA)

(United Kingdom)

Abstracts of efficiency studies in the hospital service. (?)

British journal of social work. (BM)

Community development journal. (Q)

Critical social policy: a journal of socialist theory and practice in social welfare. (Q)

Health service journal. (W)

International social work. (Q)

Journal of public policy. (Q)

Journal of social policy. (Q)

Journal of social welfare law. (M)

New society. (W)

Poverty. (Q)

Social policy & Administration. (Q)

Social Security Library bulletin. (M)

Social service abstracts. (M)

(Germany)

Arbeits- und Sozialstatistik. (M)

Blätter der Wohlfahrtspflege. (M)

Bundesarbeitsblatt. (M)

Nachrichten Dienst des Deutschen Vereins für Öffentliche und Private Fürsorge. (M)

Die Rentenversicherung: Organ für den Bundesverband der Rentenberater e. V.

Soziale Arbeit. (A)

Sozialer Fortschritt: unabhängige Zeitschrift für Sozialpolitik. (M)

Soziale Selbstverwaltung. (M)
Sozial Sicherheit : Zeitschrift für
Sozialpolitik. (M)
Wirtschafts- und Sozialwissenschaf-
ften Verein für Sozialpolitik.

(Switzerland)

Schweizerische Konferenz für öffen-
tliche Fürsorge. (M)

(Austria)

Quartalshefte der Girozentrale.
(Q)

Soziale Sicherherheit : Zeitschrift
für Österreichische Sozialversiche-
rung. (M)

Sozialversicherung. (M)
Versicherungsrundschau. (M)

(France)

Assurance française. (BM)
CAF (Caisse Nationale des Allo-
cations Familiales) revue. (8nos.)
Droit social. (M)
Liaisons sociales. (M)
Questions de securité sociale. (M)
Revue de droit sanitaire et social.
(Q)
Revue française des affaires. (Q)
Solidarité santé: études statistiques.
(Q)
Travail et emploi. (Q)

(Italy)

Problemi della sicurzza sociale.
(BM)

Rivista italiana di previdenza
sociale. (BM)

(Belgium)

Revue belge de Sécurité sociale.
(M)

Service social. (Q)
Service social dans le monde. (Q)

(Sweden)

Social försäkring (Social insu-
rance). (M)

Socialnytt (Social news). (10nos.)
Socialt arbete (Social work).
(10nos.)

(Norway)

Sosial trygd (Social securiry). (M)

(Finland)

Sosiaalinen aikakauskirja (Social
review). (BM)

Sosiaalipolitikka (Social policy).
(A)

Sosiaaliturva (Social security). (?)
Sosiaalivakuutus (Social insurance).
(10nos.)

(Denmark)

Socialt Tidsskrift (Journal of social
policy). (M)

- (Netherlands) (Q)
 Effective health care. (BM)
 Journal of health economics. (Q)
 Journal of public economics. (Q)
 Social indicators research. (Q)
- (Canada)
 Abstracts for social workers.
 Canada's health & welfare. (M)
 Canadian welfare intervention.
 Pension Review Board reports. (Q)
 Service sociale. (3nos.)
- (United States of America)
 Administration in social work:
 the quarterly journal of human
 services management. (Q)
 Ageing international. (Q)
 Children and youth services re-
 view. (10nos.)
 Child welfare: journal of Child
 Welfare League of America. (10nos.)
 Health and social work. (Q)
 Health care financing review. (Q)
 Health policy quarterly: evaluation
 and utilization. (Q)
 International journal of health
 services. (Q)
 International journal of aging &
 human development. (Q)
 Journal of human services ab-
 stracts. (Q)
 Journal of social service research.
- Journal of sociology and social
 welfare. (BM)
 Public welfare. (Q)
 Research on aging. (Q)
 Social choice and welfare. (Q)
 Social policy. (BM)
 Social security rulings on Federal
 old-age, survivors, disability, health
 insurance, and miners benefits. (BM)
 Social security bulletin. (M)
 Social service quarterly. (Q)
 Social service review. (Q)
 Social work: journal of National
 Association of Social Workers. (M)
 Social work and Christianity. (SA)
- (Mexico)
 Seguridad social. (Q)
- (Australia)
 Australian journal of social issues. (Q)
 Australian social welfare. (BM)
 Australian social work. (Q)
 Community quarterly. (Q)
 Social security journal. (Q)

6. あとがき

悪戦苦闘してやっと作り上げたとい
 うのが、現在の偽らざる感想である。
 当初は目的のレファレンス・ブックが

果してどのくらい見い出せるか、数の上でも心配であったが、数だけは何とか揃えたものの、他国語に不案内な者には暗中模索で、その取捨選択、配列、記述となると余り自信がない。自分の身近にあるものは限度があるので、時間の許すかぎりなるべく他館に足を運んで、直接原典や最新版に手を触れるようにしたが、労多くして実りは少なかったようである。

また、主題の社会保障の範囲については、最後まで悩んだ。例えば公衆衛生・医療、老人等の社会保障各論、家族、住宅、貧困、教育等の社会保障関連領域は、それぞれ単独では社会保障

よりむしろ問題提起や学問研究の歴史は古く、したがってレファレンス・ブックが整っている分野が少なくないと思うが、ここでは取り上げるのは総合的な面であり、個別に考える余裕はなかった。この点については、主題を社会保障にするより社会政策¹²⁾にした方が、今日では社会保障関連領域もほぼ含まれて考えやすいかも知れないが、数も膨大になるし各分野にそれぞれ専門家がおられるので、いろいろご教示頂いて、今後の課題としたい。

末筆ながら、お世話になった多くの人々に紙面を借りてここでお礼を申し上げます。

12) ここで言う社会政策とは、かつて用いられていた労働政策的の意ではなく、今日広く使われている国民の生活保障的の意である。